

11401重電機製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	2	11 ~ 12	工場内で、キュービクルのベース3個（1200×2190×100×1個、900×2190×100×2個）を出荷するため、クレーンで4点吊りにした。他の従業員がクレーンを操作し、被災者が後方で荷物を支えていたとき、1点が外れた。その際、ベースが被災者の右足に当たり、安全靴を履いていたが、甲を骨折した。	21	4	372	30~ 49
2	2020	2	10 ~ 11	脱荷場（完成品を下ろす場所）で、パレット（7.8kg）の移載中、パレットを低い位置から持ち上げて定位置にセットした際、急性腰痛症を発症した。	44	19	921	500 ~ 999
3	2020	3	16 ~ 17	工場内で変圧器上での作業（変圧器に足跡がつかないように、靴を脱いで）を終え、踏み台へ右足から下り、左足を踏み台に着地する際に踏み外し、変圧器下部のベッドフレームを踏み、右足土踏まずに切傷を負った。	36	9	359	300 ~ 499
4	2020	3	14 ~ 15	3人でモーターを車に積み込もうとした際、突然バランスが崩れ、支えきれずに地面に置いてある台車とモーターの間に左手が挟まり、人差し指を骨折した。	50	7	612	50~ 99
5	2020	4	14 ~ 15	ボンベ置場で、アセチレンボンベの積込作業中、持ち上げた際、ボンベの重さで腰椎に捻挫を負った。	59	19	921	10~ 29
6	2020	5	13 ~ 14	事業所内で、金属部品のバリ取りをするため、グラインダーを使用して研磨作業中、グラインダーが部品に接触して弾かれ、回転砥石部分に左手母指が接触して切創を負った。	36	8	153	50~ 99

7	2020	6	8 9	分電盤工場内、出荷待ちスペースで製品である分電盤を移動させようとしたとき、転倒防止のため背中合わせで上部をベルトなどで固定しているが、その固定部分が見つらいため気付かずに移動させようとして、分電盤2架が倒れてきて挟まれ、骨盤中央付近、右胸部肋骨を折り、ヒビが入った。	60	6	611	50～ 99
8	2020	6	8 9	雨の中、外のポストに郵便物を取りに行き戻った際、靴底が濡れていたため滑って転倒し、右膝をひねって剥離骨折した。	56	2	417	50～ 99
9	2020	6	15 16	事業所内で、脚立に上って配線作業を行った際、足を踏み外して転倒し、腰椎を圧迫骨折した。	61	1	371	50～ 99
10	2020	7	17 18	工場で、職場に戻る途中、歩道から外れ、植木帯の中をショートカットし、段差（4cm）につまずき、膝をついて転倒した。その際、右膝蓋骨を折った。	36	2	418	1000 ～ 9999
11	2020	7	14 15	工場内で、旋盤を使用しボルト（SS22Φ×170）を加工中、手が滑り、旋盤に巻き込まれ、右手薬指を骨折した。	73	7	151	1～9
12	2020	7	14 15	歪み防止用の丸形鉄板（直径1m、厚み16mm）をクレーンで移動する際、クレーンのフックが外れて足の甲の上に落ち、右第1中足骨を折った。	68	4	521	50～ 99
13	2020	8	14 15	事業場裏側にあるテント倉庫内で資材の積み荷作業中、フォークリフトで資材を運搬していたところ、気分が悪くなり、フォークリフトのサイドブレーキを引き、運転席に座ったまま前屈みに休憩を取っていた。そのとき、気を失い、フォークリフトの側面の地面（アスファルト舗装）に横たわっていた。その際、左肩を打撲し熱中症を発症していた。	48	11	715	50～ 99
14	2020	8	14	大型試験水槽で、塗装作業を終えてはしごを上がり終えたとき、はしご下部が滑り約3m下のコンクリート床に転落し、左多発肋	42	1	371	100 ～

			15	骨、左上顎、左頬骨を折り、左外傷性気胸、肺挫傷を負った。				299
15	2020	8	10 ～ 11	駐車場内のコンテナ上で、コンテナ内に積んでいた装置を、フォークリフトを使用して降ろしていたところ、作業中に足を踏み外して落下し、体の左側面を地面に打ち付け、腰椎亀裂骨折を負った。	49	1	221	50～ 99
16	2020	8	15 ～ 16	空段ボール箱を運搬中、シャッターと非常扉の間にある段差で足を踏み外して、右足関節外果骨折を負った。	67	19	417	50～ 99
17	2020	9	8 ～ 9	金属加工プレス機に材料を投入した後、調整のため右足を金型台の上に乗せていたところ、滑って後方へ転倒した。その際、右手で頭をかばおうとし、床に右肘をぶつけて脱臼骨折した。	52	1	154	100 ～ 299
18	2020	9	13 ～ 14	工場内で、制御盤内部制作作業中、移動しようとした際、電線ラックにつまずき転倒した。その際、右膝を強打し、右膝蓋骨を折った。	37	2	416	10～ 29
19	2020	10	9 ～ 10	工場1階機械室で、アキシャルAVK2Bのエラー発生時、エラー処理をするため、サーボOFFにして設備内に手を入れ処理中、設備のXYテーブルが動き、左手の甲を挟まれて、左手背圧挫創、続発性手関節拘縮を負った。	25	7	169	50～ 99
20	2020	11	8 ～ 9	工場で、架台2台をカバー置場から貼作業エリアまで同時に運搬中（架台サイズ2.25m×0.6m×0.7m、34kg）、背中に痛みが走り、第12胸椎を圧迫骨折した。	51	19	611	500 ～ 999
21	2020	12	14 ～ 15	作業場で配線作業中、右手親指の関節部に負担を掛ける持ち方で電線を曲げて、右手首の変形関節症を発症した。	44	19	921	50～ 99
22	2020	12	11 ～ 12	工場内の男子洗面所の清掃を行ったとき、椅子の上に立って高所の掃除をしようとしたところ、不安定な状態にあったため、バランスを失い、椅子から落下し、右踵を骨折した。	66	1	371	50～ 99

23	2020	12	10 ～ 11	工場敷地内で約80cm下の通路に飛び下りた際に、左足首をひねって骨折した。	40	19	921	100 ～ 299
----	------	----	---------------	---------------------------------------	----	----	-----	-----------------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。